

市民の皆さまへ（市長メッセージ）

新型コロナウイルス感染症について、全国的に感染者数が継続して増加しています。特に、東京都をはじめとする首都圏においてその傾向が顕著であるほか、大阪府をはじめ関西圏においても感染者が急増している状況です。若年層を中心とした感染者の増加が続いていますが、その他の年代の感染者数も増加傾向にあるなど、特定の場所・地域・年代に限らない感染が進行しつつあり、一層の注意を払う必要があります。

本市としても、市民生活・経済活動の維持・回復を図っていく一方、感染拡大への警戒を強めていく必要があります。

市民・事業者のみなさまに、感染防止対策の周知・徹底を呼びかけるとともに、感染拡大の状況にも適切に対応を図ってまいります。

- 一 早期に感染拡大の兆しを把握するとともに、クラスター対策を万全にするために積極的PCR検査など戦略的サーベイランスを実施します。
- 一 感染拡大の状況に合わせ、相談件数に応じた体制を準備します。
- 一 市民病院機構や市内医療機関と緊密な連携を図り、フェーズに応じた入院体制、病床の確保を図ります。また、宿泊療養施設につ

いても、必要な受入れ体制を確保します。

一 「3密回避」「人と人との距離の確保」「手洗い・手指の消毒・咳エチケットの徹底」「こまめな換気」「出掛ける前の検温」などの行動を徹底いただくよう、呼びかけます。

一 感染者が多数確認されている施設等への出入りを控えていただくなど、感染から身を守る対応を呼びかけます。

一 業種毎の感染拡大予防ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底いただくよう、事業者呼びかけます。

一 市民・事業者に対し、店舗・施設やイベント等における感染拡大防止を図るため、兵庫県新型コロナ追跡システムの積極的な利用を呼びかけます。

一 新型コロナウイルス感染症患者及びその家族、診療に従事する医療関係者等に対し、不当な差別や偏見、誹謗中傷等が生じないよう、広報・啓発を行います。

取り巻く環境の急速な変化にも、迅速かつ的確な行動が取れるよう、必要な対応を図ってまいります。

市民・事業者のみなさまには、あらためて、感染拡大を予防する新しい生活様式の定着や業種毎の感染拡大予防ガイドライン等の実践など、感染リスクを下げる行動を徹底いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和2年7月21日

神戸市長 久元 喜造